

はじめに

札幌市の人口は、これまで一貫して増加してきましたが、少子高齢化の進行などにより、ここ数年のうちに、人口減少に転じることが見込まれています。こうした社会情勢の変化に対応するため、札幌市では、平成25年にまちづくりの基本的な指針として「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を策定しており、目指すべき都市空間の1つに「魅力ある市街地」を掲げています。

この「魅力ある市街地」を実現するためには、近年全国的に増加しており、市民の皆さまの身近な課題となっている空き家の問題に対して、力を入れて取り組んでいく必要があります。

そこで札幌市では、総合的な空き家対策によって良好な地域環境を実現するため、この度、本計画を策定しました。今後は、この計画に基づいて空き家対策を進めていくこととなりますが、国や北海道、民間事業者や市民の皆さまなどと力を合わせて取り組んでいきたいと考えております。

最後に、本計画の策定に当たり、多くのご助言をいただきました札幌市空き家対策検討委員会の委員の皆さまをはじめ、市民アンケートやパブリックコメントにおいて貴重なご意見をお寄せくださいました皆さまに、心から感謝申し上げます。また、今後の本計画の実施に向けて、皆さまからの一層のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成28年（2016年）3月

札幌市長 秋元克広

